

兵庫民医連で
いっしょに

学ぼう
考えよう!



あなたも

兵庫民医連の奨学生に!

奨学金制度のご案内



兵庫県民主医療機関連合会

始めよう! 今と未来に つながる 学び



やっと大学
始まったね～

ね～



コロナでさ～

改めて医者って
重い仕事だなんて
思っちゃったよ

それな

試験とか実習とか
どうなるんやろ



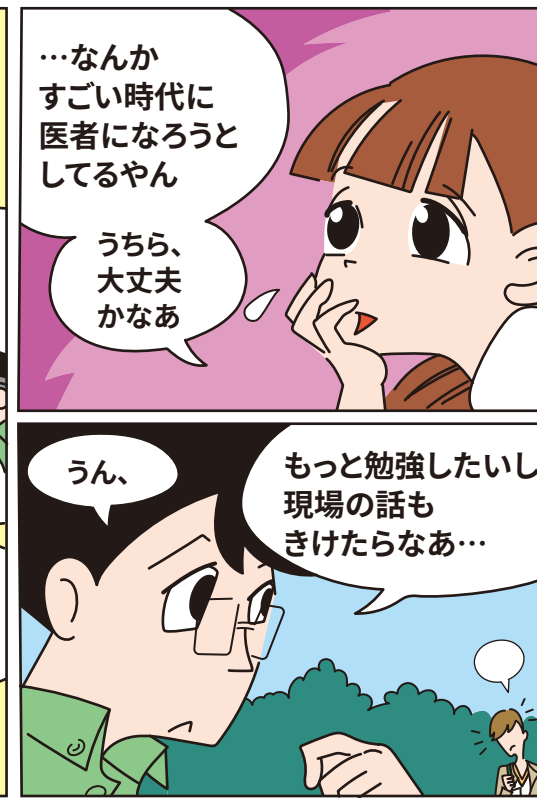
オンライン授業とか
わかるようで
わからんよな

そのうちVRで
実習するようにな
るんちゃう?

いろいろ
変わって
いきそうやな

医者の仕事も、
大学の勉強も、

……



…なんか
すごい時代に
医者になろうと
してるやん

うちら、
大丈夫
かなあ

うん、

もっと勉強したいし
現場の話も
きけたらなあ…



それなら

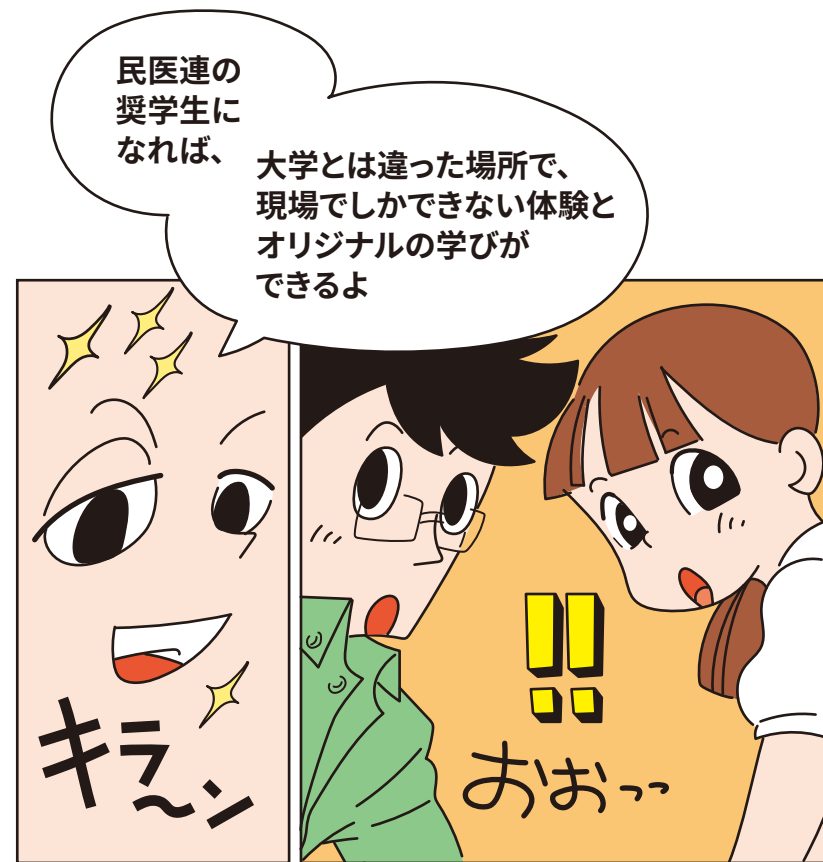
“民医連”
だねっ



先輩!!

“民医連”って?

「全日本民主医療機関連合会」の略。全国1700か所以上の病院、診療所、薬局、介護事業所などが加盟する日本有数の医療・介護のネットワーク。兵庫県内には90か所の事業所があります。「差別のない平等な医療」を理念とし、差額ベッド料を徴収しない、無料・低額診療事業の推進などが特徴。また、地域の人とともに健康で住み続けられるまちづくりも行っています。臨床研修制度開始以前から自前で医師を育成しており、民医連の理念に共感する医系学生と一緒に学ぶ様々な活動をしています。



民医連の
奨学生に
なれば、

大学とは違った場所で、
現場でしかできない体験と
オリジナルの学びが
できるよ

キラ～ン

おおっ

“奨学生”って?

民医連が設けた
医学生対象の
奨学金制度を
受けている学生のこと。

裏表紙の
兵庫民医連
奨学金制度
参照

医療や社会が
どう変わっていくのか。
私たちにできることは?
一緒に勉強してみよう



医療、社会、学び…
これからどうする?!

P.4 → 奨学生の活動

全国・地域の民医連奨学生の
多彩な学びがたくさん

P.5 → 医学生センター

大学近くの便利なスペース。
ミーティングや学習会をやってるよ。

医師の仕事は
診察や手術だけじゃない。
医師に必要な力って?
現場で見てみよう



地域で
求められる医師って
どんな医師?!

P.6 → 実習・初期研修で何を学ぶ?

低学年からできる現場で学ぶ実習のこと。
自分の希望に合わせてカスタマイズできる!

P.7 → 臨床研修のこと

地域で働く医師を育てる、臨床研修のこと。
まだ早くても知っておこう!

いっしょに
考えよう!

医療、社会、学び…

これからどうする?!

奨学生の活動



『震災と復興』
をテーマに
長田区で復興の
説明を聞く

全国の医学生と
一緒に学べる!

全国医学生のつどい

民医連の奨学生や、民医連に関心を寄せる学生が、毎年、9月・12月・3月に行う全国的な医学生企画です。医療だけでなく、患者さんを取り巻く社会のことなど、将来の医師像をともに考えます。全国の医学生約200人(医師や他職種など含めて400人規模)が学び交流します。



学業を続けたい!声を上げる学生たち

「アルバイトの禁止で、来年の学費が払えるか心配」学生の5人に1人が退学を考えています。実習や臨床研修も思うようにできない中、「政府は、誰も学びが奪われないようにしてほしい」との声や「一律学費半額を」「学びの質の保障を」「自助は万策尽きました。公助を求めます」と運動も広がっています。



奨学生会議 ウインターセミナー・サマーセミナー

年に数回、奨学生どうして集まり、「将来医師となったとき、患者さんとう関わるか」などテーマを決めて仲間と学び・考えます。



ウインターセミナー サマーセミナー

これまでのテーマ

- 2020年度 ●●格差と貧困・子どもの抱える問題
- 2019年度 ●●地域医療
- 2018年度 ●●HPH
～ソーシャルキャピタルを学ぼう～
- 2017年度 ●●HPHについて学ぼう
●●震災と医療を考える
- 2016年度 ●●スピリチュアルペインと向き合おう
●●憲法と戦争のリアルを学ぼう
- 2015年度 ●●スポーツ医学
スポーツを通して見える人々の健康
●●医学生が『食と健康』を考える
～TPPと食品添加物～
- 2014年度 ●●あなたならどうする?
命まで奪うブラック企業
●●医療と経済
～みんなで考える病院経営～
- 2013年度 ●●医師の働き方について考える
●●離島医療
- 2012年度 ●●社会保障
●●医学教育

※HPH
(Health Promoting Hospitals & Health Services)
「人々が、自らの健康とその決定要因をコントロールし改善することを実践する医療機関や介護・福祉の事業所のこと。また、その取り組み。」

コロナ禍で改めて、医師の仕事、医療、大学、社会のあり方について考えた人も多いのでは。健康やいのちを大切にする社会にするためには、どんなことが必要なのでしょう。民医連では、奨学生を中心に、医学生といっしょに学ぶ活動を行っています。

いっしょに
考えよう!



炊き出しボランティア

兵庫民医連では、医師・看護師、病院スタッフと医系学生が、年末年始に「神戸の冬を支える会」と一緒に生活困窮者等への支援活動を行っています。テントの設営から、温かい食事の炊き出し・健康相談やアンケートなどをお手伝いしています。



医療従事者
以外の人も
協力して



VOICE



いま家庭医として 学生時代の多彩な学びが活きる

本田診療所
前田 亜里紗 医師 [福井大学2014年卒]

炊き出しボランティアや奨学生セミナーなどの奨学生活動を通じて、医療が抱える問題だけでなく、貧困や孤立といった社会問題や戦争を含む歴史など、幅広い学びの機会がありました。

そして、ただ受動的に学ぶだけでなく、自分の興味のあるテーマでワークショップを作ったり、フィールドワークを経験したりと、今自分が生きている社会を肌で感じることができました。

それらの経験のおかげで、医師になってから、患者さんがどのように生活しているのかに興味を持つことができるようになりました。私は今家庭医として働いていますが、目の前の患者さんだけでなく、その患者さんを取り巻く人々や地域も健康になるために、自分ができることは何か、模索しているところです。

医学生センター

医学生が利用できる大学近くの便利なスペースです。兵庫民医連が学生生活を応援するためにつくった交流スペースに、ぜひ足を運んでみてください。



ランチミーティング・
ディナーミーティング

おいしいごはんを食べながら交流



自習スペースも!



先輩医師との
学習会

医師の仕事について、研修について…何でも聞いてみよう

パソコン、コピー機、
医学書もあるよ☆

のそいてみて!



武庫川
医学生
センター



西宮市池開町4-8 アプリーレ武庫川201号室

大倉山
医学生
センター



神戸市中央区楠町6-13-10 アーバンヒルズ神戸中央502号

地域で求められる医師って どんな医師?!

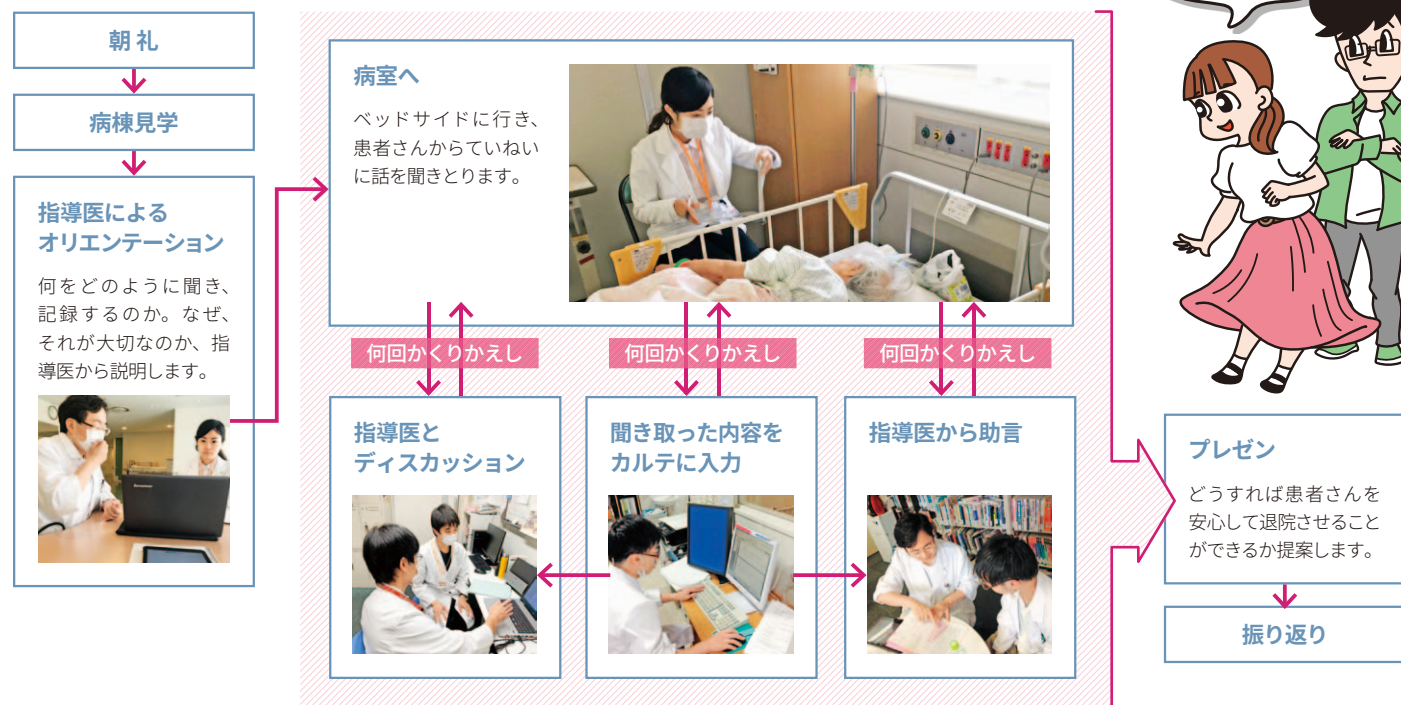
入学前・低学年も
歓迎!

入学前から… 実習・初期研修で何を学び、身につけるのか

病院の現場を見るのはもちろん、往診や、コメディカルの仕事体験、地域の健康づくり・居場所づくりなど「まちづくり」の活動に行ってみるのもおすすめ。医師の仕事の意外な一面が見えてくる!

研修医のような実習

兵庫民医連ならではの、主治医体験をしてみませんか?



地域の診療所の
医師ってどんな感じ?
患者さんのお宅にも
行ってみたいな~

オリジナルな実習

自分の希望に沿った実習をつくろう!
実習は、参加される皆さんのご希望をお聞きして、プログラムをつくっています。

例えば…

- 外来見学
- 高齢者の感覚擬似体験
- 緩和ケア面談同席
- 子ども食堂参加
- 回診同行
- 地域の健康づくり活動
- 訪問リハビリ・看護同行
- …などを組み合わせながら

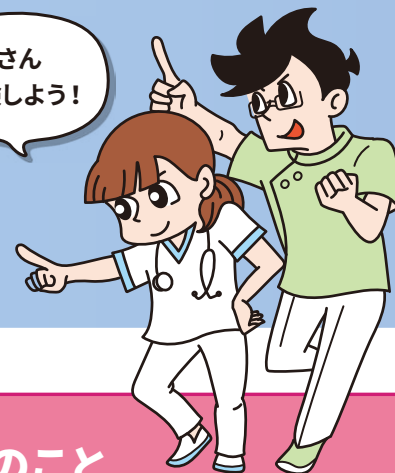
実習で感じたこと

患者さんの話の持つ意味を読みとる難しさを感じた
医師には気にならないことが患者さんにはとても気になることがあった
午前と午後で体調に大きな変化があった
患者さんの思い描くゴールを知ることが大切

患者さんの背景を知るような問診が難しかった
大学での症状や検査結果の勉強だけでなく、患者さんの話が新鮮であった
「不安なことは考えないようになっている」という患者さんの声に悩んだ

医師の仕事は、診察や手術で病気を治すことだけではありません。患者さんや家族の生活や社会的背景も含めて診ることや、健康で住みやすいまちを地域の人と一緒に考えることも医師の仕事のひとつ。民医連の病院・診療所で、幅広い医師の仕事を体験してみよう。

たくさん
体験しよう!



今から知って
おきたいね

卒業後は… 地域ではたらく、臨床研修のこと

卒後研修の病院選びってどんな基準で選べばいいの?やっぱり大きい病院がいいのかな?兵庫民医連の臨床研修は、規模は大きくないものの、兵庫県内全域をフィールドに豊富な症例に触れ、生活に密着した医療を学べます。

特徴 01

総合力をつける!

「疾患」からではなく患者さんの「訴え」から出発し、「内科、外科」の枠にとられない総合性を身に付けます。

特徴 02

自分で考える力がつく

「主治医」として責任を持って患者さんを担当し、カンファレンスと集団での振り返りを重視しながらマネージメントします。

特徴 03

患者さんの生活に密着

生活背景や既往歴など、その患者さんがどこから来てどこに帰るかを考え、患者さんの生活から臨床を学びます。

民医連の医療とまちづくり

兵庫民医連の病院は、地域密着型病院として住民の皆さんが安心してこの地域で暮らすことが出来る医療サービスの提供に努めています。近年、人との繋がりが健康増進に役立つことが分かってきています。我々は地域の皆さんが健康や幸福に繋がるような企画を開催して、このような場を交流の機会として出来る限り孤立を防ぐよう努めています。



往診



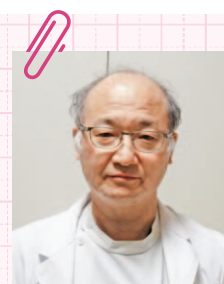
入院診察



動画見ながらの健康体操



平和活動資金集めのバザー



東神戸病院 院長
遠山 治彦 医師

これからは「中小病院」の時代!

高齢化が進む中で、ひとつの疾患ではなく複数の疾患を合併する人が増えました。そして、疾患を治療しても、完全に元の状態に戻れることは少なくなりました。心不全、呼吸不全、脳血管障害、骨折などの整形外科疾患…。こうした場合でも、最期までその人らしく地域で生活していくことを支えることが中小病院の役割だと思います。また、地域のありよう~人と人のつながり~が、健康度や幸福度に影響することもわかっています。地域とともに、孤立を無くし、ソーシャルキャピタル(簡単に言えば「近所力」)を高めていく。これも、中小病院としてはチャレンジする課題だと思います。中小病院・地域医療の魅力を一人でも多くの医学生に知って欲しいと思います。

兵庫民医連 奨学金制度

民医連の病院・診療所で実習したり、定期的に行われる奨学生会議(年数回)や全国の民医連で取り組む企画に参加するなかで、医療をめぐる様々な社会情勢について学びます。

Point
1

奨学金の返済免除制度があります！

Point
2

日本学生支援機構-JASSO(旧育英会)の奨学金との併用が可能！

貸与額

1～2年生

月額
50,000円

3～4年生

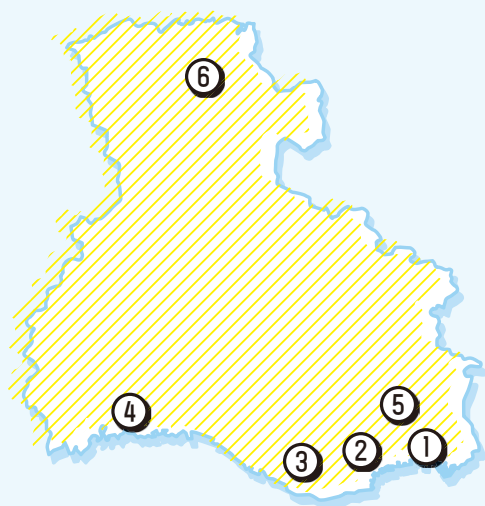
月額
60,000円

5～6年生

月額
70,000円

兵庫民医連の病院・診療所

医学生実習や臨床研修を行います。地域に根ざした個性豊かな病院です。



① 尼崎医療生活協同組合 尼崎医療生協病院 199床

尼崎市南武庫之荘12-16-1

- あおぞら生協クリニック
- 潮江診療所
- 東尼崎診療所
- ナニワ診療所
- 本田診療所
- 萌クリニック(在宅専門)
- 長洲診療所
- 戸ノ内診療所

② 特定医療法人 神戸健康共和会 東神戸病院 166床

神戸市東灘区住吉本町1-24-13

- 東神戸診療所
- 生田診療所
- 柳筋診療所

③ 神戸医療生活協同組合 神戸協同病院 167床

神戸市長田区久保町2-4-7

- 番町診療所
- ひまわり診療所
- いたやどクリニック

④ 姫路医療生活協同組合 共立病院 40床

姫路市市川台3-12

- ヘルスコープあぼし診療所

⑤ 宝塚医療生活協同組合 高松診療所 宝塚市高松町5-10 良元診療所 宝塚市大成町10-45

⑥ たじま医療生活協同組合 ろっぽう診療所

豊岡市今森465-1



兵庫県民主医療機関連合会

兵庫民医連 医学生

TEL 078(303)7351

FAX 078(303)7353

実習・見学、奨学金制度の申し込み・お問い合わせ

✉ igakusei@hyogo-min.com

